



第5回 多摩美術大学彫刻学科企画展
The 5th Tama Art University Department of Sculpture Exhibition

木村 剛士
Takeshi KIMURA

「誰もいないところからの眺め」
- Scenery from a place with nobody -



第5回 多摩美術大学彫刻学科企画展

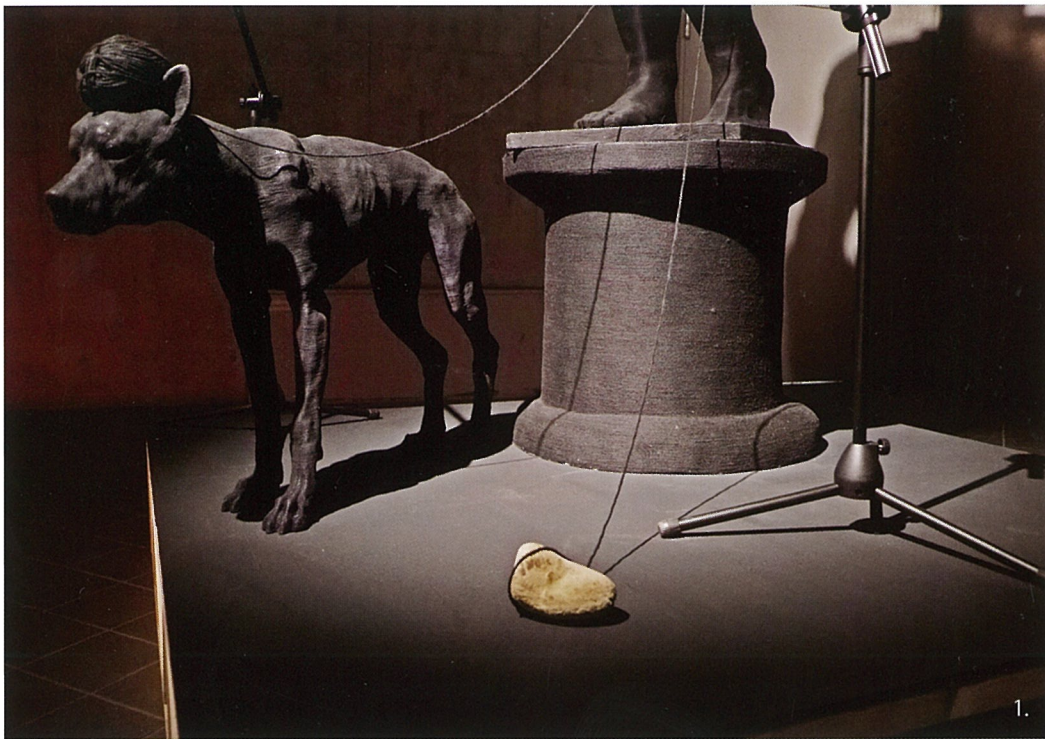
「誰もいないところからの眺め」
- View from a place without anybody -

会期=2017年6月6日(火)⇒6月24日(土)

主催=多摩美術大学彫刻学科研究室

Exhibition period : 6 June ⇒ 24 June 2017

Organizer : TamaArtUniversity Department of Sculpture

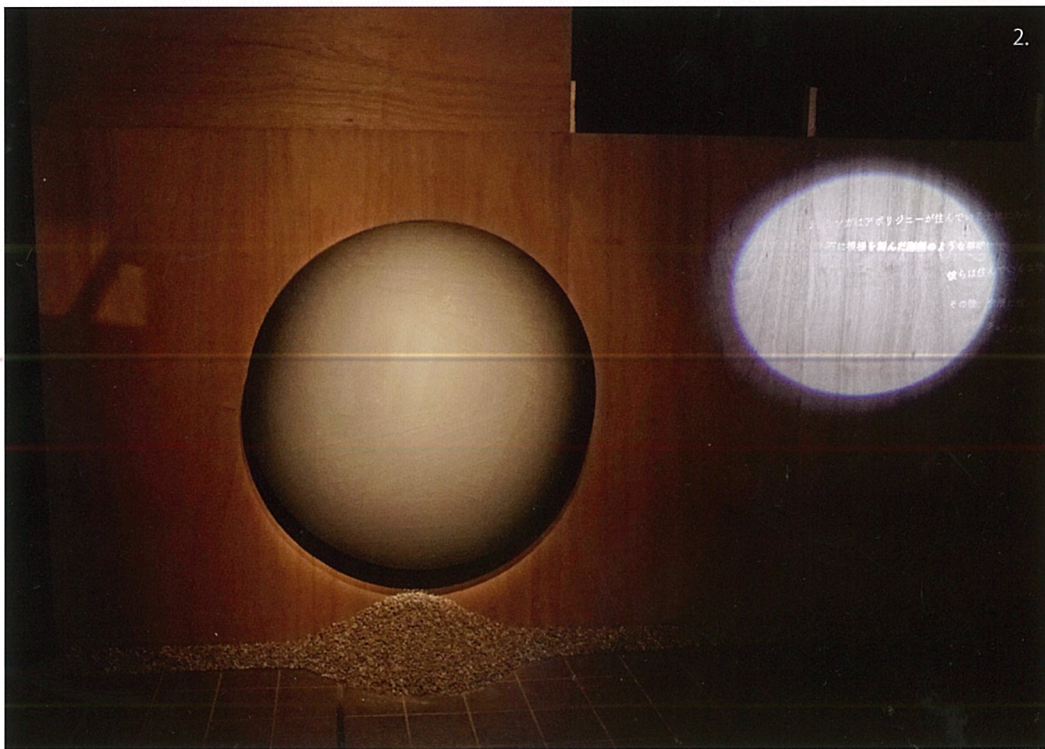


1.

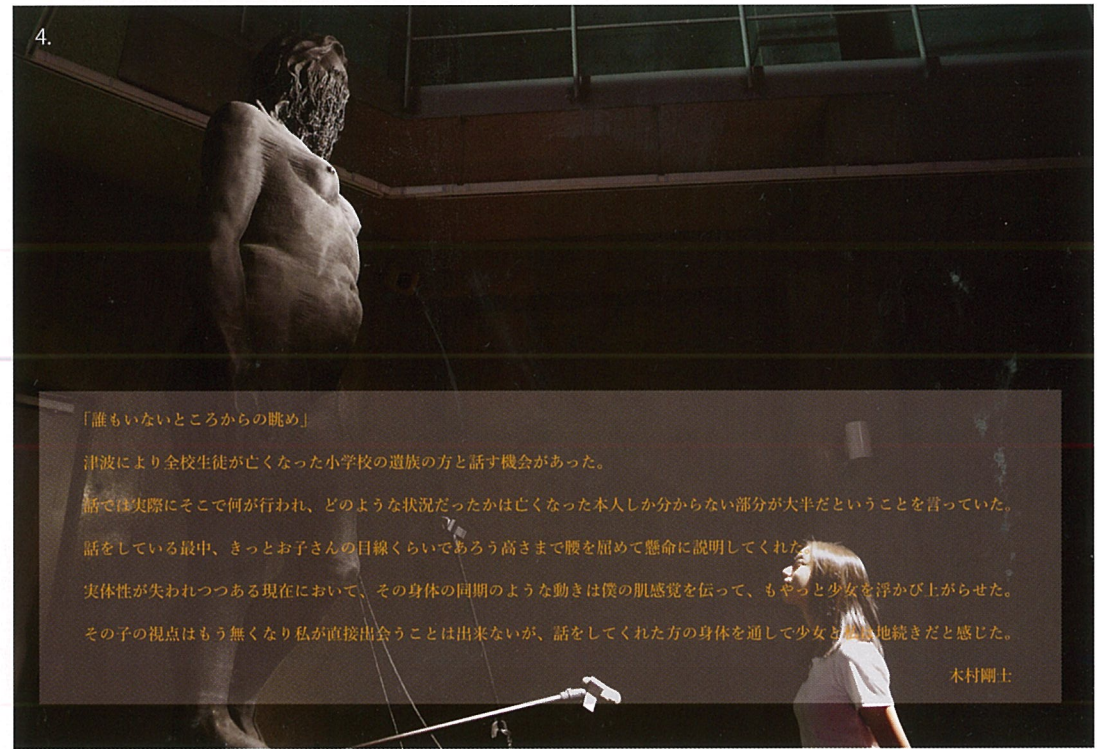


3.

1. 《エフェクター》effector 2013
2. 《誰もいないところからの眺め》Scenery from a place with nobody 2017
再帰性反射シートで切り取られた文字は光源からでしか読むことが出来ない。
3. 《誰もいないところからの眺め》Scenery from a place with nobody 2017 プログラミングされた光源は扇状に反復運動を続ける。
4. 《マザー》mother 2014 毛糸で編まれた母父像。毛糸で編むほどに対象は曖昧な形態になっていく。



2.



4.

「誰もいないところからの眺め」

津波により全校生徒が亡くなった小学校の遺族の方と話す機会があった。
話では実際にそこで何が行われ、どのような状況だったかは亡くなった本人しか分からない部分が大半だということを言っていた。
話をしている最中、きっとお子さんの目線くらいであろう高さまで腰を屈めて懸命に説明してくれた。
実体性が失われつつある現在において、その身体の同期のような動きは僕の肌感覚を伝って、もやもやと少女を浮かび上がらせた。
その子の視点はもう無くなり私が直接出会うことは出来ないが、話をしてくれた方の身体を通して少女と息を継ぎだと感じた。

木村剛士

あたかも周囲の光すべてを吸収しながら、自らの闇を顕在化させるブラックホールのように屹立する漆黒の彫像。その表面は爪先から頭頂部まで等高線のように巻きつけられた毛糸で覆われていた。

かつて木村は「最終的には原型としている形態は黒い糸の中に完全に埋もれていき「行為」や「信念」そのものが顔を出してくる。」と述べるように、伝統的な彫刻素材を避け遠隔的に表面を操作し、彫刻の物質的な即物性を強調しながらその内部に「個」を隠蔽していく。一見この形式はモダニズムそのものとも窺えるが、一線を画すのは、その表面に視線を留め置くことで、「糸」という物質が表面と内面を結ぶ重要なメタファーにもなっていることである。近年は様々なメディアを駆使しながら、人類創世とともにある物質と造形への考察を軸に、郷里の震災によってもたらされた人智を超越する自然界と人為の不条理へと向かう。木村も、この「不自由」なる彫刻をもってしか得られない未知なる「存在」を求めてコンタクトし続けている一人である。

(彫刻学科教授 / 水上嘉久)

木村 剛士 (Takeshi KIMURA)

2007年 多摩美術大学院 美術研究科彫刻専攻修了
2003年 東北生活文化大学 家政学部生活美術学科卒業

主な活動経歴

2017年 in concreta- イン・コンクリート - / 横浜、FEI ART MUSEUM YOKOHAMA
「誰もいないところからの眺め」-Scenery from a place with nobody- / 多摩美術大学
かみこあにプロジェクト / 秋田、上小阿仁
N.E.blood 21 vol.60 木村剛士展 / リアスアーク美術館
かみこあにプロジェクト【KAMIプロ・リスタ】 / 秋田、上小阿仁

2016年 T-ism 展 / 東京 (日本橋高島屋)
あきたの美術 2016 展 / 秋田、秋田県立美術館
河北新報 東日本大震災特別企画展 「1462days ～アートするジャーナリズム～」 / 東京、銀座

2015年 木村剛士 | Lonely Planet～世界の歩き方～ / 秋田公立美術大学ギャラリー BIYONG POINT
大地の芸術祭 KAMIKOANI PROJECT AKITA2015 / 秋田、上小阿仁
あきたアートプロジェクト 急がば廻れ展 / 秋田、秋田市
木村剛士 | Lonely Planet～世界の歩き方～ / 秋田公立美術大学ギャラリー BIYONG POINT
「偽彫刻」 / 仙台 (SARP)
「Hello.goodbye forever」 / 京橋 (ギャラリーユマニテ bis)
みやぎ芸術銀河作品展 ～宮城県芸術選奨受賞者作品展～ / 仙台 (宮城県美術館)

2014年 アキバタマビ 21 「ネガ・アフター・イメージ」 / 東京 (ART CYD 3331)
大館・北秋田芸術祭 2014 「里に犬、山に熊。」 / 秋田、大館
RAM2014 : Random Access Memories / 秋田、秋田市
「Timberize AKITA」 展～都市木造が、秋田のまちの景観を変える～ / 秋田、秋田県立美術館

他